

神奈川県レッドデータ生物報告書 2006 正誤表

- p. 23-34 評価結果一覧の表の水生昆虫類からクモ類までの「ページ数」が誤っています。この欄の各数字に 88 を足したものが正しいページ数になります。
- p. 61 左カラム 11 行目 ミズオオバコの「標本」
誤)横溝祐二→正)横溝裕二
- p. 64 左カラム 下から 10 行目 イトリゲモの「標本」
誤)横溝祐二→正)横溝裕二
- p.88 右カラム 下から 7 行目 ヒメムヨウランの「判定理由」
「環境は変化していないので現存の可能性は高く、絶滅危惧 IA 類と判定した。」を削除してください。
- p. 234 右カラム 下から 2 行目
誤)塩沢徳雄→正)塩沢徳夫
- p. 248 左カラム 3 行目 タカブシギの「生息環境と生態」
誤)現在ではみられない。→正)現在ではみられない(新倉 1985)。
- p. 248 左カラム 18 行目 タカブシギの「文献」
追加)新倉三佐雄, 1985. 茅ヶ崎におけるタカブシギ小群の越冬について. Strix,4: 56-57.
日本野鳥の会, 東京.